

適性検査2

注 意

- 1 検査開始の指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- 2 検査時間は45分間で、終わりは午前11時00分です。
- 3 問題は

 から

 から

 から

 まであります。
- 4 問題用紙は1ページから17ページまであります。検査開始の指示後、すぐにページがそろっているかを確認^{かくにん}しなさい。
- 5 解答用紙は2枚^{まい}あります。
- 6 受検番号をそれぞれの解答用紙の決められた場所に記入しなさい。
- 7 解答はすべて解答用紙に記入し、解答用紙のみ2枚とも提出しなさい。

このページには問題が印刷されていません。

問題は次のページからです。

1 さくらさんたちは、給食のメニューについて話し合おうとしています。

〔さくら〕 今日は、みんなで選ぶ給食のメニューについて考えます。クラス全員の17人で話し合いをして、メニューを決めましょう。主食を決めるために、ご飯、パン、めん類の中から1人一つ選んでください。

〔そうた〕 では、17人のうち、教室にいる10人に意見を聞いてみます。〔資料1〕

〔資料1〕 そうたさんが10人に意見を聞いた結果

- (1) ご飯を希望した人数が一番少なく、めん類を希望した人数が一番多くなった。
- (2) ご飯、パン、めん類を希望した人数は、すべて異^{こと}なっていた。
- (3) ご飯、パン、めん類を希望した人数は、それぞれ1人以上いた。

問1

〔資料1〕からは、ご飯、パン、めん類を希望した人数として、4通りの組み合わせが考えられます。下の表の中に数字を入れて、表を完成させなさい。

	ご飯	パン	めん類
①	1	2	7
②			
③			
④			

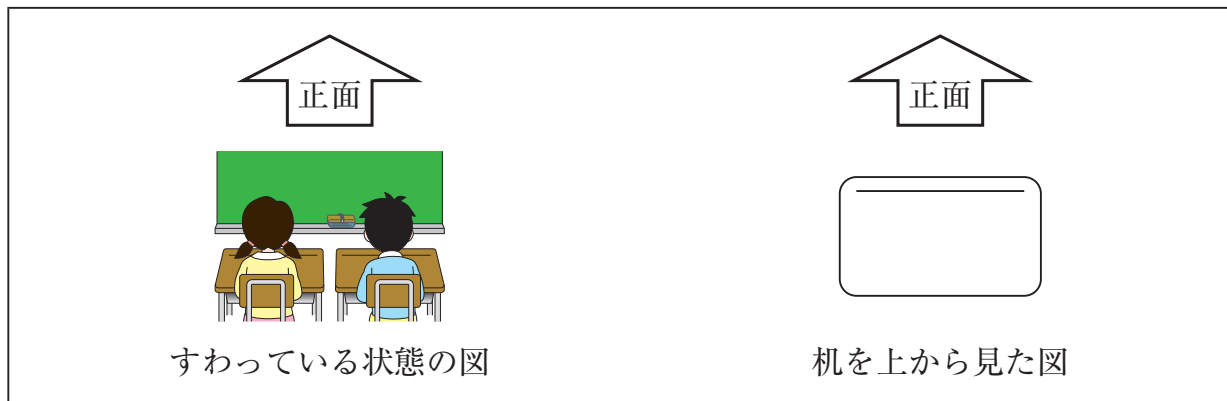
〔さくら〕 全員そろったので、残りの7人にも意見を聞いて、主食をご飯、パン、めん類の中から一つに決めるために話し合いたいと思います。

〔そうた〕 三つの意見があるので、机を三角形に並べて話し合ってみましょう。

（〔資料2〕、〔資料3〕）

〔さくら〕 この三つの意見をA、B、Cとして、机の並べ方を考えましょう。

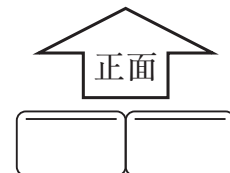
〔資料2〕 すわっている状態の図と机を上から見た図



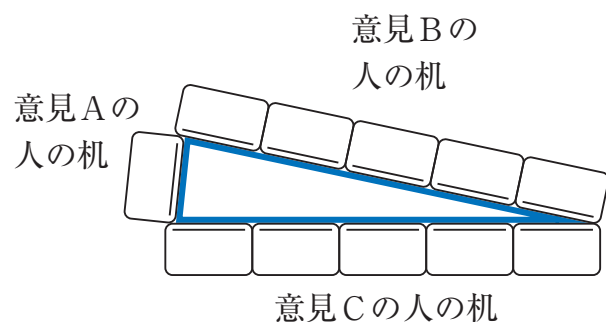
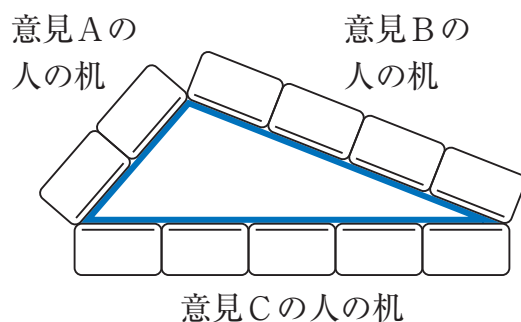
〔資料3〕 机の並べ方

（1） 机は、すべて同じ大きさで、形も同じものを使用する。

（2） 同じ意見の人がいる場合は、机がとなりどうしになるように、右の図のように机をつけて並べる。



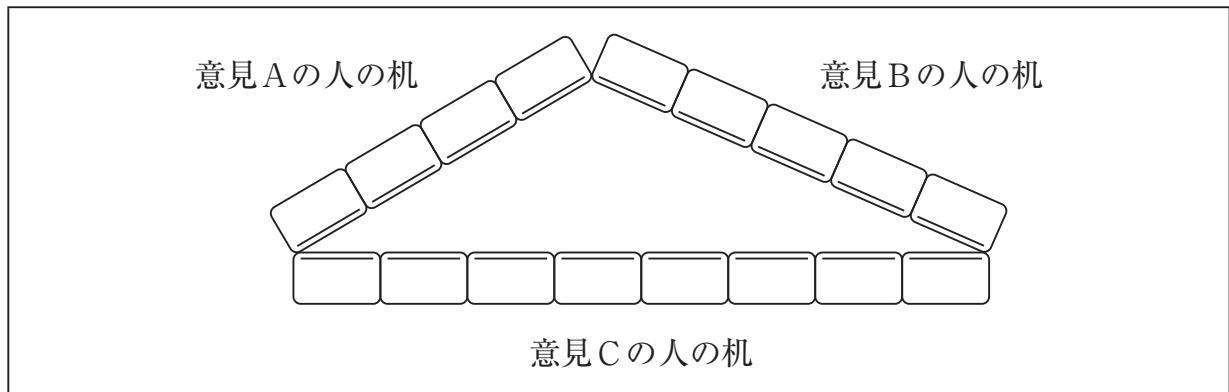
（3） 下の図のように、内側が三角形になるように机を並べる。



〔さくら〕 17人の意見がどのように分かれても、机を三角形に並べることができるのでしょうか。

〔そうた〕 例えば、意見が4人、5人、8人に分かれた場合、4個、5個、8個の机は三角形に並べることができますね。〔資料4〕

〔資料4〕 17個の机を4個、5個、8個に分けて並べたとき

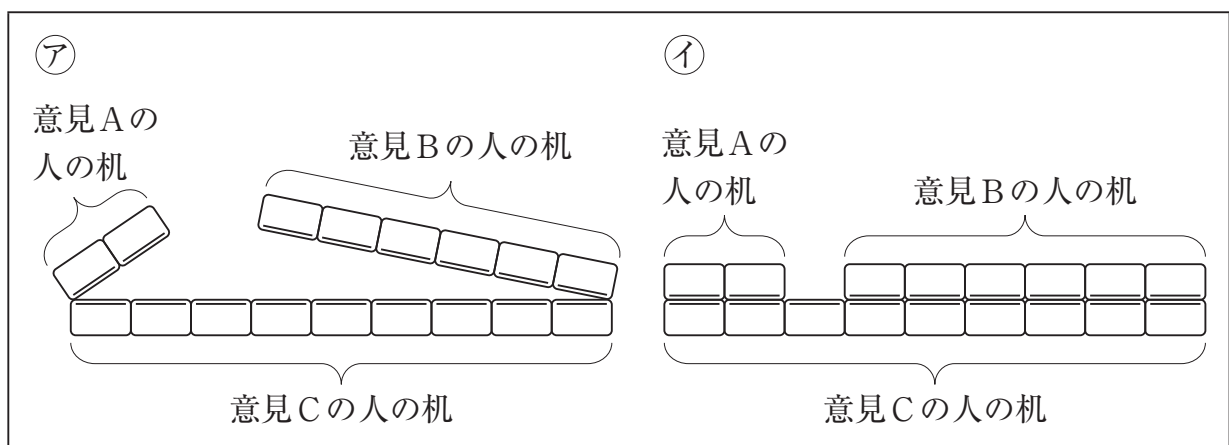


〔さくら〕 意見が2人、6人、9人に分かれた場合、2個、6個、9個の机では、

〔資料5〕の㊦のように、机を三角形に並べることができません。

〔そうた〕 三角形になるように机を近づけてみても、〔資料5〕の㊧のようになってしまいます。

〔資料5〕 17個の机を2個、6個、9個に分けて並べたとき



〔さくら〕 17 個の机を三角形に並べて話し合いをする場合、机の個数の組み合わせによっては、三角形に並べられるときと、並べられないときがあるのですね。

〔そうた〕 では、どのようなときに、机を三角形に並べることができるのか、考えてみましょう。

問 2

17 個の机を〔資料 3〕のように三角形に並べます。

(1) 机を三角形に並べることができる個数の組み合わせのうち、次の①～③の条件を満たすものを 3 通り書きなさい。

① 〔資料 4〕と同じ机の個数の組み合わせである、4 個、5 個、8 個は
のぞく

② 意見 A、B、C の人の机の個数は、すべて異なる

③ 意見 A の人の机の個数が一番少なく、意見 C の人の机の個数が一番多い

(2) 〔資料 3〕のように机を三角形に並べることができるのは、机の個数の組み合わせに、どのような特ちょうがあるときですか。その特ちょうを書きなさい。

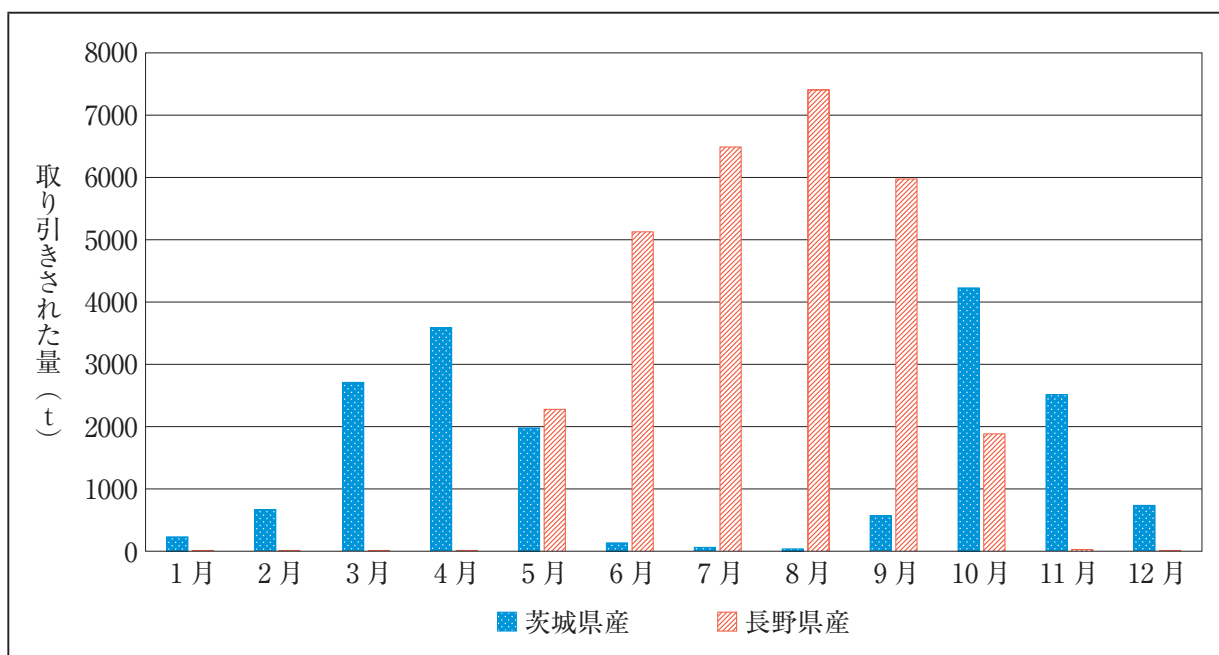
2 小学校の総合的な学習の時間で日本の農業についての学習を行っています。

〔先生〕 今日は日本の農業について考えてみましょう。調べたことを発表してください。

〔ゆうき〕 私は、レタスについて調べました。次のグラフを見てください。

〔資料1〕

〔資料1〕 平成29（2017）年に茨城県産と長野県産のレタスが東京都の市場で月ごとに取り引きされた量



（『東京都中央卸売市場年報』より作成）

〔ゆうき〕 このグラフから、長野県産のレタスは5月から10月にかけて、東京都の市場で多く取り引きされていることが分かります。

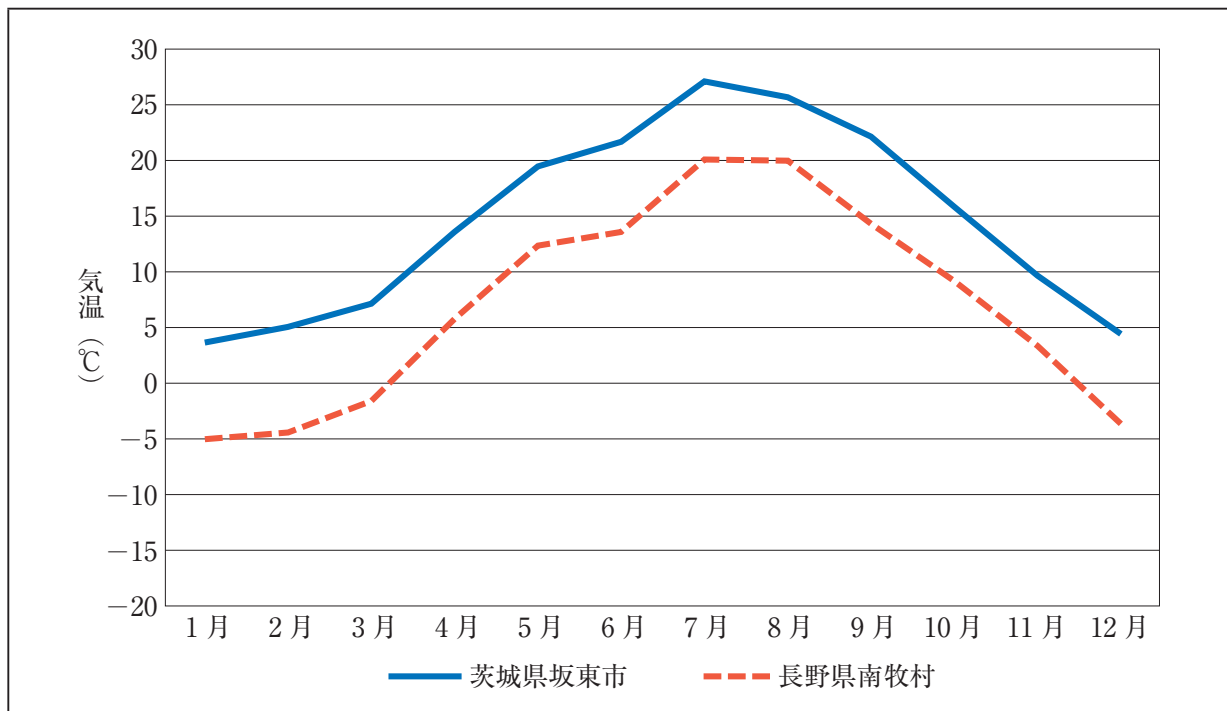
〔かずお〕 茨城県産のレタスとは取り引きされている時期が異なりますね。

〔あつし〕 どうして長野県産のレタスが5月から10月にかけて多く取り引きされているのでしょうか。

〔ゆうき〕 レタスは暑さに弱い作物であると習いました。そこで、レタス作りがさかんな地域の月ごとの平均気温との関係から考えてみたいと思います。

〔資料2〕

〔資料2〕 茨城県坂東市と長野県南牧村の平成29（2017）年の月ごとの平均気温



(気象庁ホームページより作成)

問1

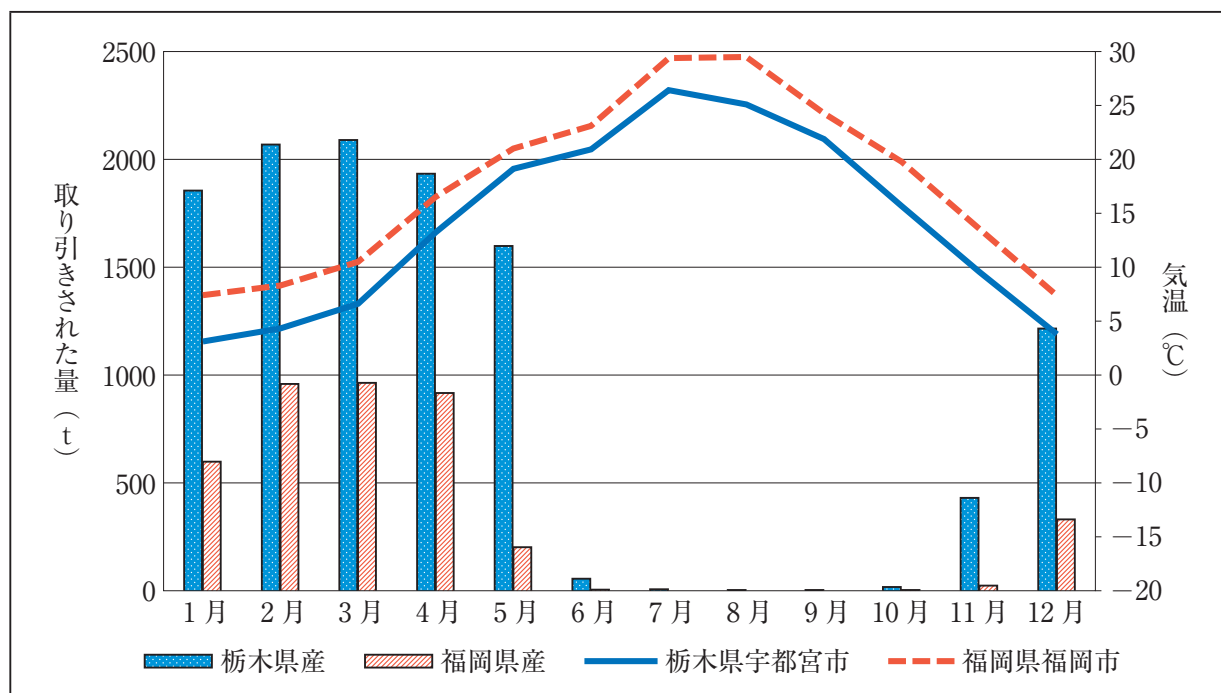
次の文章は、長野県産のレタスが5月から10月に東京都の市場で多く取引されている理由について説明したものです。〔資料1〕と〔資料2〕をふまえ、（ア）、（イ）にあてはまる言葉を答えなさい。

長野県産のレタスが5月から10月に多く取引されているのは、茨城県産のレタスの取引される量が（ア）ため、この時期にレタスを作り、東京都の市場に提供できるからだと考えられる。

長野県がこの時期にレタスを東京都の市場に提供できるのは、茨城県に比べて月ごとの平均気温が（イ）ため、暑さに弱いレタスでも作りやすいからだと考えられる。

〔先生〕では、次のグラフはどうでしょうか。（〔資料3〕）

〔資料3〕平成29（2017）年に^{とちぎけん}栃木県産と^{ふくおかけん}福岡県産のいちごが東京都の市場で月ごとに取り引きされた量と平成29（2017）年の^{うつのみやし}栃木県宇都宮市と福岡県福岡市の月ごとの平均気温との関係



（『東京都中央卸売市場年報』、気象庁ホームページより作成）

〔先生〕〔資料3〕を〔資料1〕と比べてみましょう。

〔あつし〕〔資料1〕では、茨城県と長野県でレタスが取り引きされている時期が異なります。しかし、〔資料3〕では^{とちぎけん}栃木県と^{ふくおかけん}福岡県でいちごが同じ時期に取り引きされています。

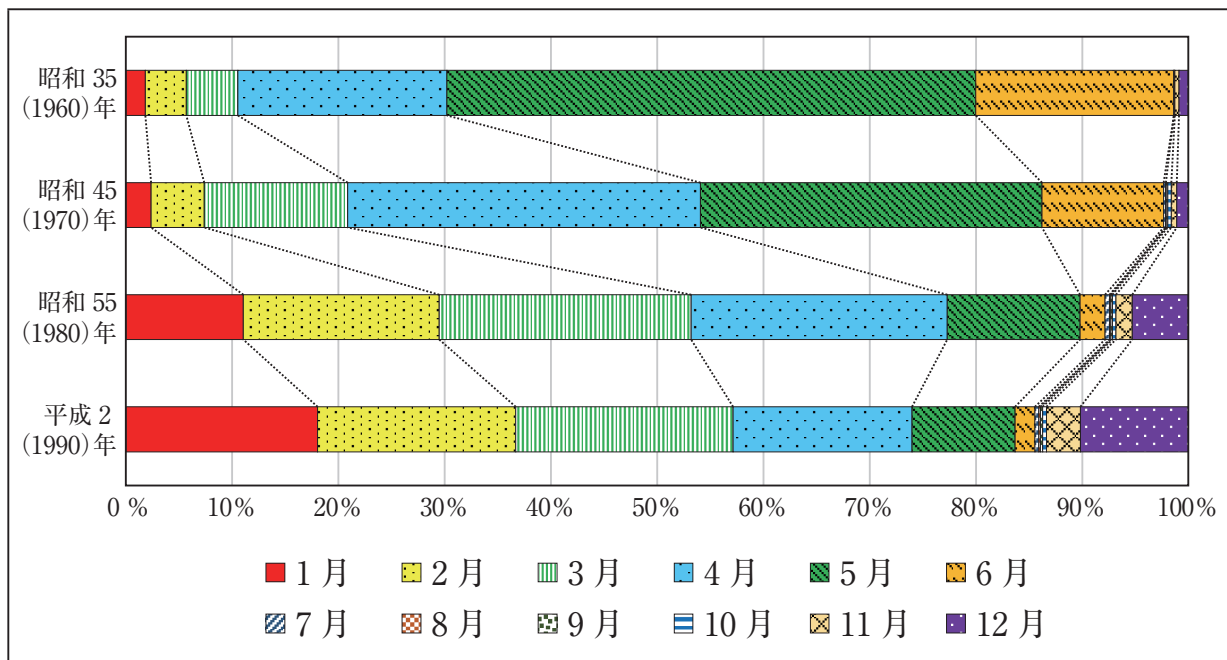
〔かずお〕時期を変えることはできないのですか。

〔先生〕いちごは気温の高いところで育てることが^{むづか}難しい作物です。だから日本の気候では、6月から10月にかけていちごが取り引きされている量が少なくなっています。

〔ゆうき〕では、いちごは主に、11月から5月にかけての気候をいかして作られているということですか。

〔先生〕ところがそういうわけでもありません。次の資料を使って考えてみましょう。（〔資料4〕、〔資料5〕）

〔資料4〕 昭和 35（1960）年、昭和 45（1970）年、昭和 55（1980）年、平成 2（1990）年に東京都の市場で月ごとに取り引きされたいちごの量の割合^{わりあい}



（『東京都中央卸売市場年報』より作成）

〔資料5〕 栃木県のいちご栽培^{さいばい}の歴史に関する記事

出荷量^{しゅつ か}、販売額^{はんばい}ともに日本一をほこる栃木県産のいちごにも、努力の積み重ねの歴史があります。

栃木県農業試験場いちご研究室によると、「昭和 30 年代（1955 年から 1964 年まで）から、収穫時期^{しゅうかく}を少しずつ早める技術が組み立てられた。ハウス栽培など、さまざまな方法が生まれました」といちご研究室の A さん。

4 月、3 月、2 月…と前だおしされましたが、当時主力だった品種の「ダナー」は早期出荷^{てんかん}に限界がありました。技術的な転換点をむかえたのは昭和 60（1985）年。早く成熟^{せいじゅく}する性質をもち、12 月中旬^{ちゅうじゅん}から収穫できる品種の「女峰^{によ ほう}」の登場です。

「当時の目標はクリスマス出荷だったので、外観もきれいな女峰は一気に広まりました」（A さん）。福岡県産の「とよのか」と全国を二分し、「東の女峰、西のとよのか」と言われるほどの高い人気でした。

（下野新聞^{しもつけしんぶん} 平成 19（2007）年 12 月 25 日より作成）

問 2

次の文章は、かずおさんが、いちごが取り引きされた時期の変化とその理由についてまとめたものです。

〔資料4〕から、いちごが取り引きされている時期は、昭和 35（1960）年には（ ウ ）月の割合が^{わりあい}一番多いですが、その割合は減少しています。一方で平成 2（1990）年には、12 月や 1 月の割合が増えています。

特に、12 月の割合が増えている理由は、〔資料5〕から（ エ ）の時期に^{しゅっ か}出荷するためだと考えられます。そのために栃木県の農家は努力を重ねました。

- （1）（ ウ ）、（ エ ）にあてはまる数字や言葉を答えなさい。
- （2） 下線部について、〔資料5〕をふまえ、栃木県の農家はどのような努力を行ったのか答えなさい。

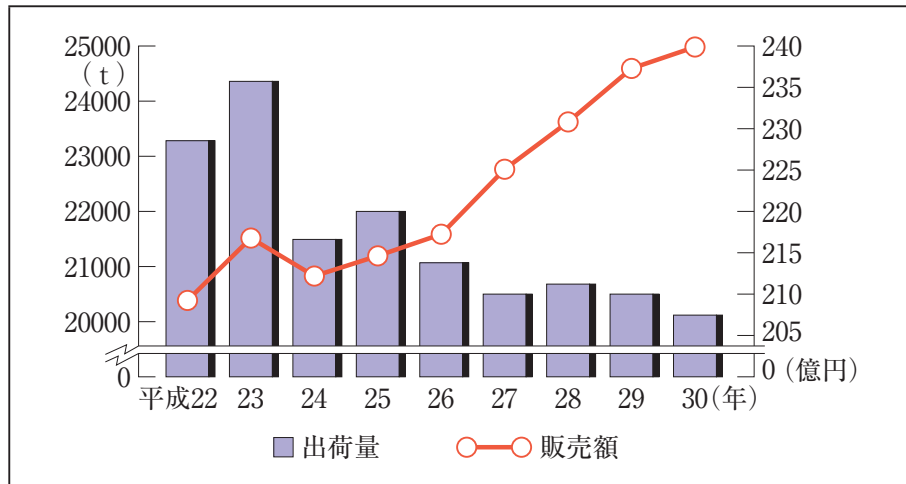
〔あつし〕 いちごはレタスと異なり、市場で取り引きされる時期が重なっています。

そのため、いちごを売るためにはさらなる努力が必要です。いちご農家はどのような努力をしていちごを^{はんばい}販売しているのでしょうか。

〔先生〕 次の資料を用意しました。（〔資料6〕、〔資料7〕）

この資料から分かることを考えてみましょう。

[資料6] 平成 22 (2010) 年から平成 30 (2018) 年までの
栃木県産いちごの出荷量と販売額の推移



(下野新聞 平成 30 (2018) 年 6 月 6 日より作成)

[資料7] 九州地方のいちごに関する記事

九州各県がいちごのブランド品種開発や流通拡大に力を入れている。ブランドいちごの先駆けとなった福岡県の「あかい、まるい、おおきい、うまい」の頭文字をとって名づけられた「あまおう」に追いつけ追いこせと奮闘している。

都道府県別のいちごの栽培面積や販売量は栃木県が最多だが、1 キログラムあたりの販売価格は、福岡県が日本一である。

九州各県も独自品種の開発と販売先の拡大をすすめている。大分県は、8 年がかりで育成した念願のオリジナル品種「ベリーツ」を披露。高い糖度とあざやかな色が特ちょうで、県の担当者は「色、形、味とも良く、いちごの競争がはげしい時代に勝ち残れる品種」と胸を張る。今年は1 ヘクタールで生産して農家向けの研修を重ね、来年以降、関西を中心に販売エリア拡大を目指す。

熊本県は、色つやの良さを名前にこめた「ゆうべに」を生産し、今年の栽培面積は昨年に比べて約 1.6 倍と順調にのびている。宮崎県は、病害に強く農家の作りやすさを意識した「こいはるか」を今年から観光農園で栽培。宮崎県の担当者は、農家や消費者の反応も見ながら「あまおうなど他のいちごにない特ちょうを持たせたい」と意気込む。

食品流通学者は「農家の高齢化や後継者不足に直面する中で一つあたりの価格の高いいちごは魅力」と話す。

(毎日新聞 平成 30 (2018) 年 2 月 14 日より作成)

〔ゆうき〕〔資料6〕と〔資料7〕をまとめてみました。（〔資料8〕）

まとめた内容を発表しようと思います。

〔資料8〕 ゆうきさんのまとめ

各県が開発するいちごの名前と特ちょう

県名	いちごの名前	特ちょう
福岡県	あまおう	あかい、まるい、おおきい、うまい
大分県	ベリーツ	高い糖度、あざやかな色
熊本県	ゆうべに	色つやが良い
宮崎県	こいはるか	病害に強い、農家が作りやすい



< 〔資料6〕、〔資料7〕 から考えられること >

〔資料6〕からは、栃木県産いちごの出荷量と販売額の推移から、（ オ ）ということが分かる。このことから現在、いちごは（ カ ）農作物であることが考えられる。

いちごが（ カ ）農作物だということは〔資料7〕からも考えられる。

九州地方ではいちごの生産競争がはげしくなっている。大分県はオリジナルの品種を育成したり、宮崎県は農家が作りやすい品種を栽培したりしてくふうしている。また、福岡県の「あまおう」や熊本県の「ゆうべに」のように、いちごの（ キ ）を名前にこめるくふうをしている県もある。このような各県のくふうによって、いちごが（ カ ）農作物となっていると考えられる。

問3

〔資料8〕について、次の（1）～（3）の問題に答えなさい。

（1）（ オ ）にあてはまる文を次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 出荷量は増加し、販売額は増加している
- ② 出荷量は増加し、販売額は減少している
- ③ 出荷量は減少し、販売額は増加している
- ④ 出荷量は減少し、販売額は減少している

（2）（ カ ）にあてはまる言葉を考えて答えなさい。

（3）（ キ ）にあてはまる言葉を考えて答えなさい。

〔先生〕 現在では、東京都の市場で取引されていない7月から9月の時期に取引できるいちごの開発を行ったり、1年間いちごを栽培^{さいばい}する取り組みを行ったりしている農家などもあります。もしかしたら、現在東京都の市場で取引されていない7月から9月に、たくさんのいちごが取引されるようになるかもしれませんね。

- 3 けいたさんとゆきえさんが通っている小学校の課外活動で、価格の決まり方について勉強することになりました。

〔先生〕 今日は価格の決まり方について学びます。価格には様々な決まり方がありますが、ここでは、買い手（買いたい人の集まり）と売り手（売りたい人の集まり）の関係による決まり方を考えます。

ふつう買い手は、商品を少しでも安く買いたいと考え、安ければ安いほど多く買っても良いと考えます。一方売り手は、商品を少しでも高く売りたいと考えます。高ければ高いほど利益が多くなるので、たくさん売りたいと考えます。

それでは、ハンバーガーを例にして、ハンバーガー 1 個の価格と、買い手と売り手の関係を〔資料 1〕、〔資料 2〕のように設定した場合、この 2 つの資料からどのようなことが分かるか、考えてみましょう。

〔資料 1〕 買い手が買いたい数の合計と価格の関係

1 個の価格（円）	400	350	300	250	200	150	100
買い手が買いたい数の合計（個）	10	20	30	40	50	60	70

〔資料 2〕 売り手が売りたい数の合計と価格の関係

1 個の価格（円）	400	350	300	250	200	150	100
売り手が売りたい数の合計（個）	70	60	50	40	30	20	10

〔けいた〕 〔資料 1〕 からは、100 円の場合に買い手が買いたい数の合計が一番多く、〔資料 2〕 からは、400 円の場合に売り手が売りたい数の合計が一番多いことが分かりますね。

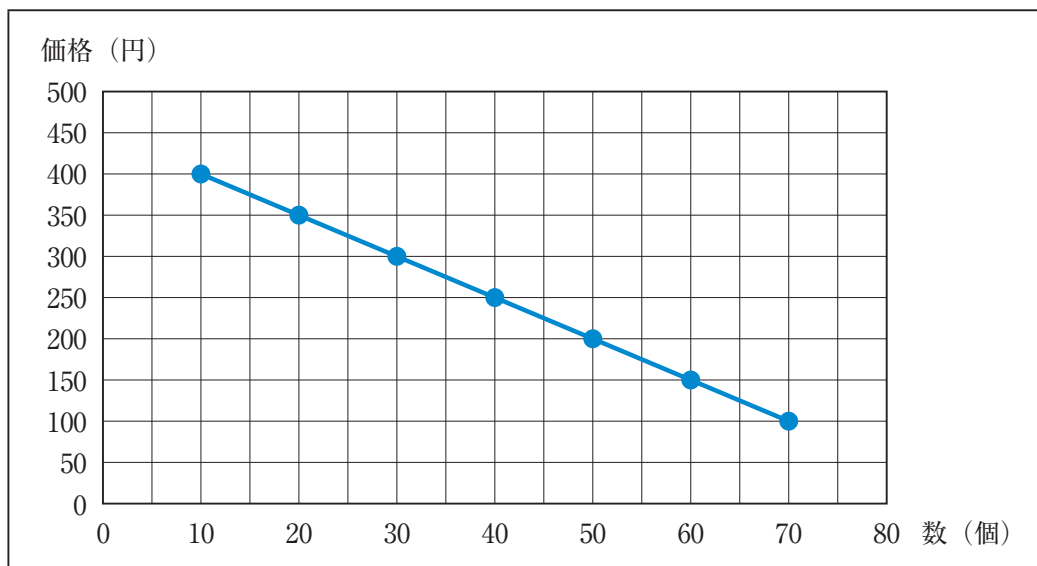
〔ゆきえ〕 買い手と売り手、それぞれの数の合計が一番多い価格がちがいますね。

〔先生〕 ある価格のときに買い手が買いたい数の合計が、売り手が売りたい数の合計よりも多い場合、商品が足りなくなります。一方で、別の価格のときに売り手が売りたい数の合計が、買い手が買いたい数よりも多い場合、商品が余ってしまいます。つまり、商品が足りなくなったり余ったりしないことが、バランスの良い価格ということになります。

〔けいた〕 買い手にとっても売り手にとってもバランスの良い価格は、いくらなのでしょう。

〔先生〕 〔資料1〕、〔資料2〕を一つのグラフにすると分かるかもしれません。まず〔資料1〕をグラフに表してみました。（〔資料3〕）

〔資料3〕 買い手が買いたい数の合計と価格の関係のグラフ



〔先生〕 次に、〔資料2〕をグラフに表したものを〔資料3〕にかいてみましょう。

問 1

- 〔資料2〕をグラフに表したものを〔資料3〕にかき入れなさい。ただし、グラフは〔資料1〕のかき方にならってかき、〔資料2〕で示されているはん囲で表すこと。
- あなたが売り手だった場合、ハンバーガーの価格をいくらに設定すれば、買い手にとっても売り手にとってもバランスの良い価格になると考えますか。〔資料3〕をふまえ、あなたがそう考えた理由を説明しなさい。

〔先生〕 このように商品は買い手と売り手の関係により価格が決まることがあるため、同じ商品でも様々な理由により価格が変わることがあります。例えば、ハンバーガーが人気となり、買い手が買いたい数の合計と価格の関係が〔資料1〕から〔資料4〕のように変化すると設定しましょう。ここでは、売り手が売りたい数の合計と価格の関係は変わらないこととします。

〔資料4〕 ハンバーガーが人気となった後の買い手が買いたい数の合計と価格の関係

1 個の価格（円）	500	450	400	350	300	250	200
買い手が買いたい数の合計（個）	10	20	30	40	50	60	70

〔ゆきえ〕 〔資料1〕と〔資料4〕を比べると、買い手が買いたい数の合計と価格の関係が変わっていることが分かりますね。

〔先生〕 価格のはん囲が拡大したので、これまでの資料をまとめ直しました。

（〔資料5〕、〔資料6〕、〔資料7〕）

この資料を使って、さらに価格の決まり方について考えてみましょう。

〔資料5〕 買い手が買いたい数の合計と価格の関係（〔資料1〕をもとに作成）

1 個の価格（円）	500	450	400	350	300	250	200	150	100
買い手が買いたい数の合計（個）			10	20	30	40	50	60	70

〔資料6〕 ハンバーガーが人気となった後の買い手が買いたい数の合計と価格の関係（〔資料4〕をもとに作成）

1 個の価格（円）	500	450	400	350	300	250	200	150	100
買い手が買いたい数の合計（個）	10	20	30	40	50	60	70		

〔資料7〕 売り手が売りたい数の合計と価格の関係（〔資料2〕をもとに作成）

1 個の価格（円）	500	450	400	350	300	250	200	150	100
売り手が売りたい数の合計（個）			70	60	50	40	30	20	10

問 2

次の文章は、ハンバーガーが人気となった後の、価格の決まり方について説明したものです。

ハンバーガーが人気となった後の、買い手にとっても売り手にとってもバランスの良い価格は、[資料6]と[資料7]から分かるように、(ア)円となります。[資料5]と[資料7]のバランスの良い価格と、[資料6]と[資料7]のバランスの良い価格を比べると、(イ)ことが分かります。

(1) (ア)にあてはまる数を答えなさい。

(2) (イ)にあてはまる文を次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 1個の価格が上がっても、買い手が買いたい数の合計が増えた
- ② 1個の価格が上がったので、買い手が買いたい数の合計が減った
- ③ 1個の価格が下がったので、買い手が買いたい数の合計が増えた
- ④ 1個の価格が下がっても、買い手が買いたい数の合計が減った

〔けいた〕 このように買い手や売り手の関係が変わることにより、買い手にとっても売り手にとってもバランスの良い価格は変化する可能性があるのですね。

〔先生〕 価格の決まり方については他にもあります。例えば、同じ地域内に複数のハンバーガーショップがある場合、他のハンバーガーショップとの売り上げ競争に負けないように、売り手であるお店は様々な販売方法を考えなくてはなりません。それでは、様々な販売方法と考えられる影響について、みんなでまとめてみましょう。（〔資料8〕）

〔資料8〕 販売方法と考えられる影響についてのまとめ

販売方法	考えられる影響
価格を安くする。	買い手は、安く買うことができる。 売り手は、販売個数が増える。
チラシなどを作り、ハンバーガーの宣伝をする。	買い手は、売られているハンバーガーの良いところなどの情報を得ることができる。 売り手は、商品の情報を広く知ってもらえる。
今より質の良い食材を使ったハンバーガーを作る。	買い手は、品質の良い商品を買うことができる。 売り手は、品質の良い商品を作ることができる。
お店同士が相談をして、自分たちにとって都合の良い価格を決め、どこのお店でも同じ価格で売る。	買い手は、 <u>損をする</u> 。 売り手は、安売り競争をしなくてすむ。

問3

〔資料8〕の下線部について、買い手が損をするのはなぜか。「価格」と「品質」という言葉を両方使って説明しなさい。

〔先生〕 価格は、買い手や売り手の様々な関係によって決まります。みなさんも商品を選ぶときに、今回学んだ価格の決まり方について考えると、ちがった視点から価格を見ることができるかもしれませんね。

